

先生のオススメ！恋愛篇

出展資料リスト

クラフト・美術学科　岩田広己先生のオススメ！

クラフト・美術学科　岩田広己先生のオススメ！

クラフト・美術学科　岩田広己先生のオススメ！

FROLA

Nick Knight／著　　SCHIRMER / MOSEL

図書　　請求記号：748 / KNI

人と人との対人関係の中から感情が生まれ、心がおもむき、恋い焦がれる状況が恋愛といえ、恋愛本はある具体的なストーリーがあり、それぞれの人間感情の動向に共感をしたり、対照的な思いを抱き、思い楽しむことが一般的である。

この押し花の写真集は人によって受け止め方は様々であると思うが、前述の具象的な表現手法ではなく抽象絵画を観るような感覚に陥り、恋い焦がれる対象の輝いている時や姿を留めておきたいという思いを感じる。4 6 種の美しく愛らしくもあり、大人びた強さも感じる花々は恋愛絶頂期のメモリアルのようでもある。

智恵子抄

高村光太郎／著　　新潮文庫、ハルキ文庫、角川文庫

詩集　智恵子抄（愛蔵版詩集シリーズ　日本図書センター）

図書　　請求記号：B911.5 / TAK

ものづくりなら誰でも知るであろう、彫刻家 高村光太郎が亡き妻の想いを綴った詩集である。考え深く涙ものであるエッセイ智恵子への想いや日常の状況を味わい深く捉えている描写力は彫刻作品と通じるものがある。終盤の半生を綴った中では”ものづくり”をする自分としても作品に対するモチベーションの所在や、何の為に作品をつくり、これからも更につくり続けて行くべきなのか、その想いをどう持てば良いのかを考えさせられ、再認識させられる言葉が綴られている。人への想いや作品づくりのモチベーションを得られなかったり、失った時に読んで自分を省みてはどうでしょうか？

カミュー・クロードル

アンヌ・デルベ／著　　文芸春秋

図書　　請求記号：712.35 / CLAd

フランスの女性彫刻家カミュー・クロードルの生涯を綴った映画化にもなった原作である。おすすめの恋愛本としてはいかがなものかと思った本であるがあえて上げてみた。妻を持つ彫刻家ロダンの弟子になり、恋愛関係になる。いわゆる実話の不倫物語で、カミューは実らない恋の末、精神に支障を来とし、かつて愛したロダンを憎み3 0 年も精神病院に収容され、この世を去った悲劇の才能ある彫刻家であった。この本をすすめた想いとしては、内容はともかく読み終わった後にものづくり、表現者としてのメンタリーティーの保ち方、自分の持つスピリットを感じ、考えてもらいたいと思った。現代社会において心の病いを持つ者の人口が増えていると言われている。作品をつくったり、表現する前に我々は社会という逃れられないフィールドで暮らしている。その背景で自己を確立し表現を続けるには様々な困難を乗り越え、気持ちをコントロールしていかなくてはいけないことがある。それはいつの時代でも同様であり、常に自分を維持して行かなくてはいけない。

学生時代にこの本を読んだ後、そのような想いが巡り、自分の今後を考えた一冊である。

展示期間：2012 年 7 月 2 日 ～ 9 月 30 日

展示期間：2012 年 7 月 2 日 ～ 9 月 30 日

展示期間：2012 年 7 月 2 日 ～ 9 月 30 日

デザイン教育研究センター　久富敏明先生のオススメ！

作家の恋愛を巡る 3 つの映画

学生の皆さんの多くは「個人作家」を目指していると思います。個人作家として生きるための価値観、その苦悩、人間関係・仕事・金・名声と恋愛のバランスを知る事ができます。

軽蔑

ジャン＝リュック・ゴダール／監督・脚本

DVD　　請求記号：A778.235/KEI

映画を巡る商業主義と反商業主義、映画プロデューサー（アメリカ人）と脚本家（イタリア人）など対立する概念を顕在化させることを主題としています。それらの概念を表現することの退屈さに対して「恋愛」という構造化できない視点を重層させることによって物語の奥深さをつくりだしています。奇跡的な美しさを持つ珠玉の建築、マラパルテ邸が後半の舞台です。

マンハッタン

ウディ・アレン／監督・脚本

DVD　　請求記号：A778.253/MAN

テレビディレクターを辞めて作家への転職を試みる中年男と少女の恋愛。舞台はマンハッタン。有名人の功績を引用することでしか会話が成立しない大人たちの空虚さと、少女の無垢で本質的な思慮が対比的に描かれている。アメリカ東海岸の理屈っぽいインテリの世界を揶揄しながらも、西海岸（ハリウッド）の商業主義との違いを表明しています。

ベティ・ブルー　愛と激情の日々

ジャン＝ジャック・ベネックス／監督・脚本

DVD　　請求記号：A778.235/BET

作家を目指す男と自由奔放な女の物語。大家の雑用仕事で生計を立てる男。男の小説を読み、その才能を認め、作家として生きて行く事を勧める女。サブタイトルにあるとおり、女の強い愛情とその激しさに圧倒される物語。物語の構造や理屈ではなく、実直なまでに恋愛を巡る心の姿を描き出している。性的また自傷行為表現があるので、苦手な人は気をつけてください。

先生のオススメ！恋愛篇

出展資料リスト

クラフト・美術学科　岩田広己先生のオススメ！

クラフト・美術学科　岩田広己先生のオススメ！

クラフト・美術学科　岩田広己先生のオススメ！

薔薇色の鳥の本

石井ゆかり／文　　パイ・インターナショナル

図書　　請求記号：148.9 / ISH

星占いで大人気の石井ゆかりさんの本。恋愛・人間関係の中でいろんな感情で揺れ動くとき、人を思いやる心、想像力があればすべて受け入れられて、楽になる。他人を変えるのではなく自分自身が変わることでいろんな事が変わってきそうな一冊。思いやるとか想像力とは言葉で言えば簡単ですが、この本にはそれが心の奥底で響くような体験ができると思います。悩んだとき迷ったとき、どうしようもない気持ちになったとき、この本を読んでみてください。きっと何か、どこからか糸がほどけるように楽になって変わるとおもいます。

愛の本

レイモン・ペイネ／著　　みすず書房

図書　　請求記号：726.1 / PEY

いろんなドラマやシチュエーションがこのペイネの世界にあります。ペイネの中ではいろんな出来事も全部美しさと愛の中にあることがこの本を見ているうちに伝わってくるでしょう。きっとペイネが絵を描いているときは幸せだったのだろうなと想像させてくれます。表現は男性的だと感じますがペイネの生活そのものがこのように全部美しい喜びばかりであったかどうかは別として、絵を描くことの楽しさ、愛への喜びが恋人たちを通して伝わります。ちなみにこの絵のモデルはペイネの奥様だそうです。

君に届け

椎名軽穂／著　　集英社

まんが　　請求記号：C726.1 / SHI / 1～16

アニメ化もされて今さらな感じもありますが、あまり読まなくなった漫画を再び読みたいと思った一冊として、まだ読んだことがない人にはお勧めのコミックスです。主人公の爽子と風早くんの恋愛ストーリー。ありえないほど爽やかな風早くんなのにイヤミなく読めるところや、ありがちな設定になりそうな様々な登場人物もうまくエッセンスとして取り入れられてメインの爽子の性格の良さと純粋な気持ちがうまく引き出されて抵抗なく入ってきます。恋愛って何だっけ…　な方にもお勧めのコミックスです。

展示期間：2012 年 7 月 2 日 ～ 9 月 30 日

展示期間：2012 年 7 月 2 日 ～ 9 月 30 日

展示期間：2012 年 7 月 2 日 ～ 9 月 30 日

ファッションデザイン学科　ばんばまさえ先生のオススメ！

ファッションデザイン学科　ばんばまさえ先生のオススメ！

夜は短し歩けよ乙女

森見登美彦／著　　角川書店（単行本版）、角川文庫（文庫版）

図書　　請求記号：913.6/MOR

主人公であり語り手の男子大学生は後輩「黒髪の乙女」に一目惚れ、彼女の後姿をひたすら追うのだが、そこに次々現れるのは奇人変人と摩訶不思議な出来事！夜の飲み屋街を徘徊する怪しい3 階建電車、盛夏の古本市で繰り広げられる火炎鍋我慢大会、薄汚れた灰色の校舎に飛び跳ねる赤いダルマ、空中を舞い上がる錦鯉・・・物語の情景が頭の中に広がって、まるで見てきたように目に焼き付いてしまう。もう一人の語り手である、かなり不思議な「乙女」と主人公との結末はいかに。古風な文体にひるまずどんどん読み進んで森見ワールドを体験してみてください。

錦繡

宮本輝／著　　新潮社（単行本版）、宮本輝全集　第2巻（単行本版）、新潮文庫（文庫版）

図書　　請求記号：B913.6/MIY

離婚したふたりが10 年後に偶然出会い、始まる往復書簡。なぜ別れなくてはならなかったのか、お互いがずっと聞きたくて、聞きたくて、聞けなかったことを手紙にする。それは絡まってしまった自らの気持ちを解きほぐす過程でもある。人生にはどうにもならないことがあり、どうしても避けられない運命や人の業に対して人は嘆いたり、悲しんだり、怒ったりする。しかし、結局は現実を受け入れて生きていかなければならない。年月を経て読み返す度に、それはけっして小説の中の話だけではないと気付かされる。画家、有元利夫の表紙もいい。

朗読者

ベルンハルト・シュリンク／著　　新潮社（単行本版）、新潮文庫（文庫版）

図書／DVD　　請求記号：図書／943/SCH、DVD／A778.253/AIO

1 5 才の少年と、ずっと年上の女性との恋と別れ。大学生になった主人公は法廷で彼女と再会する。ある時代、ある場所でそれなりに生きようとしたはずの個人が歴史の中で裁かれる。人生のいくつもの分岐点で、（おそらくもっとも良い選択ができたはずなのに）なぜ彼女はその選択をしなければならなかったのか？そして、なぜ少年に「朗読」をせがんだのか？彼女がどうしても隠しておきたかった「事実」と物語の結末がかなしい。この話は「愛を読むひと」として2008 年に映画化された。

先生のオススメ！恋愛篇

出展資料リスト

プロダクトデザイン学科　田頭章徳先生のオススメ！

環境・建築デザイン学科　花田佳明先生のオススメ！

プロダクトデザイン学科　田頭章徳先生のオススメ！

こうすれば必ず人は動く

デール・カーネギー／著　　きこ書房

図書　　請求記号：159/CAR

元々は、デール・カーネギーのラジオ講座のシナリオとして書かれたものがベースになっています。コミュニケーション、人との接し方に関する名著として名高い「人を動かす」を、ケーススタディとしての再現ドラマを交えて、わかりやすく、具体的に、実践的な内容で記しています。原著は抽象的な表現もあり、わかりにくい部分もありますが、こちらは再現ドラマが理解を助けてくれます。相手の立場に立って、気を配ることができない、自分の都合や立場でしかものごとを見ることができない人は、恋愛も仕事もうまくいきません。「この人と仕事したい！」と思われる気が利く人間になるのが、遠回りの様で結局、一番効果的です。

シザーハンズ

ティム・バートン／監督・製作・脚本

DVD　　請求記号：A778.253/SHI

ジョニー・デップとウィノナ・ライダー主演のラブストーリー。ジョニー・デップが演じる両手がハサミの心優しい人造人間、エドワード。周囲の人たちも最初は珍しさもあり優しく接するが、結局は都合良く扱おうという本心があらわになっていく、、、。一見、現実にはあり得ないファンタジーのようですが、エドワードの両手がハサミであることを「外見の特異点」や「障がい」と捉えると、身近な問題を描いた物語として見ることができます。外見はキレイに取り繕っても、結局人間の本当の価値は中身、ということ。

五月女ケイ子のレッツ!! 古事記

五月女ケイ子／著　　講談社

まんが　　請求記号：913.2/SOO

日本人は奥ゆかしいイメージがありますが、神話の時代はおおらかで豪快でした。恋愛も然り。古事記で描かれる恋愛は豪快そのものです。古事記は大変面白い神話ですし、日本の成り立ちを描いたものですが、なぜだか学校教育で学ぶ機会がありません。確かに、原文は難解ですし表現も突拍子も無いところがありますが、この本はその突拍子も無い感じが、著者の作風ともマッチし、うまく描かれています。この本を入門編として古事記を読んでもらえたらと思います。

展示期間：2012年7月2日～9月30日

環境・建築デザイン学科

花田佳明先生

先生のオススメ！恋愛篇

パッチギ！

井筒和幸／監督

DVD　　請求記号：A778.21/PAT

1968年の京都を舞台に、在日朝鮮人の女子高生・キョンジャ（沢尻エリカ）と日本人の高校生・松山康介（塩谷瞬）との恋を、当時の社会状況を交えながら井筒和幸監督が描き上げた青春映画の傑作である。暴力あり、涙あり、政治あり、そしてもちろん激しく燃える恋愛あり。60年代の状況を知る格好の入門書ともいえるだろう。さまざまに編曲され全編に流れる美しい曲は「イムジン河」。元々は北朝鮮の楽曲である。分断された朝鮮半島の統一をテーマにして日本語化されたザ・フォーク・クルセダーズ版は、発表するや発売中止に追い込まれた。感動間違いなし。僕は康介がギターを叩き壊すシーンで落涙した。

パッチギ！

杓子（「古井由吉自撰作品 1」河出書房新社　所収）

古井由吉／著　　河出書房新社（「杓子・妻隠」新潮文庫）

図書　　請求記号：913.6/FUR/1

「内向の世代」と呼ばれた戦後世代を代表する小説家・古井由吉のデビュー作。神経を病んだ女子大生・杓子（ようこ）と、おそらくそれ故に彼女に惹かれた同年齢の男子大学生との関係が、精緻で緊張感に溢れる言葉によって描かれていく。これを一般的な意味での「恋愛小説」と呼ぶべきかどうか少し迷う。しかし、ひと組の男女を包む空間の歪みのようなものとして描かれる両者の関係は、たとえそこに心の病が介在しているとはいえ、「恋愛」としか呼べないものだろう。学生の頃に読み、勝手に思い描いた杓子という美しい女性のイメージは、今も僕の頭の中に残ったままだ。

パッチギ！

白鳥の歌なんか聞こえない

庄司薫／著　　新潮文庫、中公文庫（中央公論社）

図書　　請求記号：B913.6/SHO

有名な「薫くん4部作」のうちの恋愛篇。世界を知り尽くした老人の死を前に、「滅びゆく生」に魅了されてしまった恋人・由美を現実の世界へ連れ戻すことによって、彼女への思いを確認していく「男の子」・薫くんの物語だ。死を前提にしたとき、若さとは何か、恋愛とは何か。一見、スノッパな都会の若者を描きたいやったらしい小説にすぎないという感想をもった君は、4部作全部を読んでみよう。人生のすべての問題を分析した哲学的連作小説であることに気がつくだろう。僕は、田舎の間抜けな高校生の頃に読んだときは都会的な描写に憧れただけだったが、最近出た新潮文庫版で再読し4部作の完成度の高さに驚いた。

先生のオススメ！恋愛篇

出展資料リスト

環境・建築デザイン学科

まんが表現学科　泉政文先生のオススメ！

パッチギ！

グリーンヒル

古谷実／著　　講談社

まんが　　請求記号：C726.1 / FUR / 1～3

古谷実はかつて「女子にモテたい」男たちを描くギャグ漫画家であった。しかし、シリアスな話を描く漫画家へと変貌する。『グリーンヒル』はその変貌への境界作である。
バイカー集団「グリーンヒル」のリーダーは主人公よりも女性に縁が無く、そして自分に降りかかる不幸を忘れることで人生をやりくりしている。物語は終盤、仲間たちに彼女が出来て行くことで彼の精神は臨界点を突破する。しかし、物語は破たんすることなく、最後、リーダーにさえ理解ある彼女が出来る。
おそらく古谷に「ギャグ」に留まることを許していたのはこの漫画が基本的には一話読み切り型であったからではないか。一話読み切りであることで深刻さは次の回ではリセットされることを許される。
ギャグ漫画（家）にとって恋愛を扱うことが劇業となることを体現した作品である。

先生のオススメ！恋愛篇

ほしのこえ

新海誠／監督・脚本・演出・作画・美術・編集

DVD　　請求記号：A778.77 / HOS

新海誠が描き続けるのは恋愛を通して、人の思いの届かなさや不達成に終わる事実である。こう言うと残酷、冷酷な作家と思われるが、実際に彼の作品を見た観客の感想はそれと真逆だろう。それは彼の演出技法と背景美術によって、観客は思いを届けようとする登場人物たちに感情移入し、時にはその不達成である事実すら忘れさせてしまう表現力のせいだ（しかし『秒速5センチメートル』からは新海は観客をその思いの連鎖から手放すこと覚えた）。本作は「セカイ系」（彼と彼女の二者関係が世界の運命と直結する、社会という中間項がない物語群）とも呼ばれはしたが、その本質はむしろこの「思いの届かなさ」である。
事実としての「片思い」を描き、しかし同時に演出としての「両想い」をも描く。ここにオマケとして「世界の運命」なんかも付けば、それは作品として最強だろう。

先生のオススメ！恋愛篇

イノセンス

押井守／監督・脚本

DVD　　請求記号：A778.77 / INO / 1～3

原作『攻殻機動隊』は押井守とその弟子である神山健治によって別々にアニメーション化されている。原作はジャンルとしてはサイバーパンク SF で、主人公素子は全身サイボーグであり、人格もネットと現実を行き来自由になる。ちなみに性の表現は奔放である。
しかし本作では素子に思いを寄せる相棒バトーの人情味が前面に出ている。素子はすでに人格をネット世界に移しており、最後はネット世界に還ってしまふ。まるで宗教さながらバトーはいつどこでも素子を感じようと思えば感じられるとされ、形而上的な恋愛関係（？）で終わる。対して神山が描く素子は、形而上的なネットの世界へ素子をやらず、形而下的な世界に留まらせる。
そもそも素子というキャラクターは超人ゆえに恋愛には向いていない。そんな超人に恋してしまうバトーを通して二人の作家を対比すると面白い。

展示期間：2012年7月2日～9月30日

環境・建築デザイン学科

花田佳明先生

先生のオススメ！恋愛篇

恋愛というテーマで選定するようにとの提案なのですが、何をすすめてよいのかちょっと難しい。恋愛というのは、ひとつひとつの恋愛にそれぞれの存在理由があつて、考えても、いくら考えてもこれが正しいという答えなど出て来ないからです。出来れば言葉が直接、心に響いてくる本を読んでみたいと思います。そこで詩集、歌集を三冊選んでみました。いずれも今生きている自らに率直に向き合ったところから、ほとぼしり出た言葉を集めた近現代日本の詩歌集です。

パッチギ！

中原中也詩集

中原中也／著　　岩波文庫、新潮文庫、角川文庫、ハルキ文庫、集英社文庫

図書　　請求記号：B911.56 / NAK

中原中也の詩を読むと、そのどれもか恋人に声を出して読んであげたくなくらい、しなやかな日本語の言語感覚に満ちあふれています。中也の詩の言葉にある独特な音声感覚が、わたしに替わって好きな相手に語りかけてくれるような気持ちになるのです。
詩集「山羊の歌」の中の、たとえば「夕照」の冒頭、「丘々は、胸に手を当て退けり。落陽は、慈愛の色の金のいろ。」は恋愛詩ではないかもしれませんが、だれか好きな人に声を出して読んであげたい詩です。「盲目の秋」の、「風が立ち、浪が騒ぎ、無限の前に腕を振る。その間、小さな紅の花が現ははするが、それもやがては潰れてしまふ。」という言葉で始まる失恋の詩も素晴らしい。
中原の詩は言葉が声、歌そのものになっているので読みようによっては、どれも恋愛詩のようです。詩集「在りし日の歌」の「湖上」、「ボツカリ月が出ましたら、舟を浮かべて出掛けましょう。波はヒタヒタ打つでしょう、風も少しはあるでしょう。」書いて行くときがありません。つづきは詩集で読んでください。

パッチギ！

エリアンの手記と詩（「吉本隆明初期詩集」所収）

吉本隆明／著　　講談社文芸文庫

図書　　請求記号：B911.56 / YOS

今春亡くなった吉本隆明は、日本の戦後思想界に於いて群を抜く革新的な思想家で多くの独創的な論文を発表しています。その思索の根底には、いつも詩が在って数多くの詩を残してくれました。「エリアンの手記と詩」は初期の詩ですが、吉本隆明がまだ若い時期に書かれた初恋の恋愛叙事詩とでも言えるような初々しい詩です。
　詩の中で聖句と呼ばれる一連の言葉の連なりが、いつ読んでも新鮮に響いてきます。
—くエリアンおまえは此の世に生きられない　おまえはあんまり暗い—
—くエリアンおまえは此の世に生きられない　おまえは他人を喜ばすことが出来ない—
—くエリアンおまえは此の世に生きられない　おまえの言葉は熊の毛のように傷つける—
とつづく詩のエリアンとは吉本自身のことでしょう。イザベル・オート先生の私塾に通っているミリカという名の少女に恋するお話を長編の詩にしたものです。

パッチギ！

蝉声　河野裕子歌集

河野裕子／著　青磁社　（参考:『河野裕子歌集』現代短歌文庫　砂子屋書房）

図書　　請求記号：911.168 / KAW

古代万葉集の時代から日本には相聞歌という恋人達が互いに和歌をやりとりする習慣がありました。それを現代でも受け継いでいるような歌人が昨年亡くなった河野裕子でした。彼女の第一歌集「森のように獣のように」からその代表的な歌を書き出してみると、「夕闇の桜花の記憶と重なりてはじめて聴きし日の君が血のおと」「熱く掌を重ね合はせいる今の意味問ふまもあらず溺れゆくべし」「抱かれてなほやりどなきかなしみは汝が眸の中を樹が昏れてゆく」など、息づかいや鼓動が聞こえてきそうな生々しい和歌を数多く残しています。切々として激しく胸が詰まりそうな気さえします。その息づかいは死の直前まで確実につづいていて、歌集「蝉声」の最後に残された辞世の歌となりました。「手をのべてあなたとあなたに触れたきに息が足りないこの世の息が」これらの和歌・短歌を読むと、書くことが話すこと、歌うこと、息をすること、生きていることと、まったく同じことなのだということが分かるような気がします。